

大村市水道事業経営戦略2021 前期計画（令和3年度～令和7年度）

1 計画の位置づけ

本計画は、令和3年3月に策定した「大村市水道事業経営戦略2021」の各施策の進捗状況を評価・検証するとともに、水需要や社会情勢の変化をとらえながら施策の推進や改善に取り組むため、令和3年度から令和7年度までの5年間の中期計画となるものです。

2 経営の基本方針

理念 **つなげよう未来へ！ずっと安心、おおむらの水**

基本目標	基本施策	施策		
安全	1 安定的な水源を確保し、安全でおいしい水を供給します。	(1) 水道水源の確保		
		① 新規水源開発及び既存水源の保持		
		② 少雨対策への取組		
		(2) 水質管理の徹底		
		① 水安全計画の運用の徹底		
		② 鉛製給水管対策		
強靱	2 適正な施設更新や危機管理により、安定した水の供給に努めます。	(1) 水道施設の更新		
		① 管路の更新		
		② 設備の更新		
		(2) 災害対策の強化		
		① 耐震化の推進		
		② 浸水対策の推進		
		③ 応急給水対策の整備		
		(3) 危機管理対策の強化		
		① BCPの運用		
		3 環境のことを考えた事業運営に努めます。	(1) 環境対策	① 省電力機器の導入
4 適正な業務管理と維持管理に努めます。				
持続	(1) 適切な維持管理	① 地下水源の適正管理		
		② 漏水調査及び修繕の実施		
		(2) 事業の効率化		
		① 最適運営形態の検討		
		5 サービスの向上と経営の安定に努めます。	(1) 市民サービス向上	① 積極的な情報発信
				(2) 経営基盤の強化
① アセットマネジメントの適正な運用				
② 更新需要の増大に備えた資金の確保				
③ 技術力の継承・向上				
④ 新技術の研究				
⑤ 広域化の検討				

3 主な施策の方向性

安定的な水源の確保を図るため、引き続き新規水源の調査及び既存水源の改修により、令和7年度に水源余裕率32.0%を目指します。

適正な施設更新では、アセットマネジメントや漏水調査等により管路更新計画を適宜見直し、管路の更新時期を考慮しながら計画的に更新を行います。令和7年度まで毎年5.5kmの管路更新を予定しています。

災害対策では、給水が特に必要な重要施設に供給する管路などに優先順位をつけ、実現性の高い耐震化計画を策定し、計画的に耐震化を図ります。また、坂口浄水場においては、令和2年度に策定した耐震化計画に基づき、耐震補強を進めます。さらに、令和2年7月豪雨において今富水源が浸水したことから浸水対策として、今富水源の建替えを行うとともに、水道施設の浸水被害等のリスク評価を行い必要な浸水対策を推進します。

適正な維持管理では、管路の漏水は有収率を低下させるとともに、水資源の損失につながるため、漏水調査と管路更新により令和7年度の有収率90%を目指します。

運営基盤の強化において、企業債残高水準の適正管理のため、令和7年度末の企業債残高を約88億円まで引き下げ、更新需要の増大に備えた資金の確保として、補填財源残高を毎年約9億円確保します。

4 施策の内容

1 安定的な水源を確保し、安全でおいしい水を供給します。

(1) 水道水源の確保

① 新規水源開発及び既存水源の保持	【施策内容】 安定した水道水の供給を行うため、既存水源の改修を行うとともに、新たな水源開発に努めます。	【目標値等】 水源余裕率 R1実績値：28.6% R7目標値：32.0%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 69百万円
② 少雨対策への取組	【施策内容】 少雨時における水の安定供給を図るため、ダム管理者である長崎県を中心として関係機関と連携し少雨対策に取り組みます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7

(2) 水質管理の徹底

① 水安全計画運用の徹底	【施策内容】 「水安全計画」に基づき、現行の監視体制の評価を行うとともに、必要に応じて見直しを行い、水道水質の信頼性と安全性をより一層向上させることに努めていきます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
② 鉛製給水管対策	【施策内容】 分水鉛管布設替計画に基づき布設替えを実施してきましたが、引き続き、早期の解消に努めていきます。	【目標値等】 鉛製給水管率 R1実績値：3.3% R7目標値：6.4%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 90百万円

2 適正な施設更新や危機管理により、安定した水の供給に努めます。

(1) 水道施設の更新

① 管路の更新	【施策内容】 アセットマネジメントや漏水調査等により、管路更新計画を適宜見直すとともに、管路の更新基準を考慮しながら計画的に更新を行っていきます。	【目標値等】 管路の年間更新率 R1実績値：0.8% R7目標値：0.8%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 1,751百万円
② 設備の更新	【施策内容】 機械・電気設備は、老朽化が進み更新時期を迎えており、老朽化の状況や重要度を考慮し、計画的な更新を行っていきます。	【目標値等】 更新設備数 R1実績値：7箇所 R7目標値：48箇所 (5年間累計)	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 807百万円

(2) 災害対策の強化

① 耐震化の推進	【施策内容】 災害時において給水が特に必要な重要施設に供給する管路などに優先順位をつけ、実現性の高い耐震化計画を策定し、計画的に耐震化を図っていきます。 また、策定した耐震化計画に基づき坂口浄水場の耐震化を図っていきます。	【目標値等】 管路の耐震化率 R1実績値：13.8% R7目標値：20.0%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 468百万円 (※管渠耐震化は管路更新に計上)
② 浸水対策の推進	【施策内容】 令和2年7月に発生した豪雨において、今富水源が浸水し停止したことから、水道施設の浸水被害等のリスク評価を行い、必要な浸水対策を推進していきます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
③ 応急給水対策の整備	【施策内容】 災害時に迅速かつ確かな応急給水が実施できるよう、必要な資機材の確保を計画的に行うとともに、市の災害対策本部や周辺の自治体との連携を図ります。 また、町内会の自主防災訓練に積極的に参加し、応急給水訓練の実施を通じて、協力体制の構築を図ります。	【目標値等】 組立式給水タンクの購入・備蓄 R1実績値：1基 R7目標値：7基 (5年間累計)	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 5百万円

(3) 危機管理対策の強化

① BCPの運用	【施策内容】 水道施設の機能を維持し早期の回復を図り、優先業務を実施できる事業継続計画(BCP)の運用と、必要な見直しを随時行います。上下水道局危機管理計画について、定期的に見直しを行っていきます。	【目標値等】 災害対応訓練 R1実績値：- R7目標値：1回/毎年	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
----------	--	--	-----------------------

3 環境のことを考えた事業運営に努めます。

(1) 環境対策

① 省電力機器の導入	【施策内容】 水道施設における動力の電気使用量が大きいため、施設・設備の更新時に省エネルギーの高効率機器やポンプのインバーター制御を導入し、省エネルギー化に努めます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
------------	--	-------------	-----------------------

4 適正な業務管理と維持管理に努めます。

(1) 適切な維持管理

① 地下水源の適正管理	【施策内容】 経年劣化した水中ポンプの更新やスクリーンの目詰まりの解消などについて、井戸改修計画の策定を検討するなど計画的かつ効率的な維持管理の実施に努めます。	【目標値等】 井戸調査改修 R1実績値：1箇所 R7目標値：5箇所 (5年間累計)	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 33百万円
② 漏水調査及び修繕の実施	【施策内容】 有収率向上と水資源の有効利用による施設の効率性の観点から、漏水調査と管路更新に努めていきます。	【目標値等】 有収率 R1実績値：87.3% R7目標値：90.0%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 438百万円

(2) 事業の効率化

① 最適運営形態の検討	【施策内容】 効率的な事業運営ができる業務に関して包括的な民間委託を検討します。 また、料金徴収等業務では、高い収納率を維持するため、委託業者との連携を強化します。	【目標値等】 収納率 R1実績値：99.3% R7目標値：99.7%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
-------------	--	---	-----------------------

5 サービスの向上と経営の安定に努めます。

(1) 市民サービス向上

① 積極的な情報発信	【施策内容】 HPや広報紙などを活用し、事業運営、水質等の情報、災害時の被災状況など必要な情報を発信していきます。 また、施設見学や児童対象のパンフレット配布など、水道事業に対する理解と信頼性の向上に努めます。	【目標値等】 広報掲載回数 4回/年 ホームページアクセス件数 R1実績値：7,105件 R7目標値：7,600件	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 6百万円
------------	---	---	-----------------------------------

(2) 経営基盤の強化

① アセットマネジメントの適正な運用	【施策内容】 水道施設の計画的更新のため、中長期的な更新需要と財政収支の見通しを立てるアセットマネジメントの定期的な見直しを図り、将来の事業環境等の変動要素を考慮したより詳細な更新需要と財政収支の計画を立てます。	【目標値等】 アセットマネジメントの更新 1回/年	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
② 更新需要の増大に備えた資金の確保	【施策内容】 職員の不断のコスト意識と節減努力、維持管理コストや建設コストの低減の検討、企業債残高水準の適正管理、投資計画と財政計画の調和を図りながら料金の適正化などについて検討します。	【目標値等】 企業債残高 R1実績値：10,514百万円 R7目標値：8,767百万円	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
③ 技術力の継承・向上	【施策内容】 「大村市上下水道局人材育成基本方針」に基づき各種研修へ積極的に参加させ職員の技術力向上を図るとともに、職者の再任用制度を活用し技術力の継承に努めます。	【目標値等】 各種研修等参加人数 R1実績値：26人/年間 R7目標値：27人/年間	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 13百万円
④ 新技術の研究	【施策内容】 スマートメーターによる自動検針など、新技術を導入することによる効率的な事業運営や生産性の向上への可能性について、他事業者の事例等を参考に研究していきます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
⑤ 広域化の検討	【施策内容】 広域化については、地形的要因から他事業者との経営統合は困難であると思われませんが、県主催の検討会に参加し情報収集を行うなど、広域化の可能性について検討していきます。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7

5 投資・財政計画

(1) 投資計画

	R3	R4	R5	R6	R7	計
配水管敷設事業	139,022	129,772	117,622	117,622	117,622	621,662
管路更新事業	360,706	349,313	346,712	372,576	354,804	1,784,111
老朽管敷設替工事	355,506	343,813	338,012	363,876	349,004	1,750,211
減圧弁取替工事	5,200	5,500	8,700	8,700	5,800	33,900
浄水施設等整備事業	416,626	204,395	379,985	185,105	172,675	1,358,785
設備更新事業（浄）	161,345	161,345	161,345	161,345	161,345	806,724
浄水処理変更事業	106,031	0	0	0	0	106,031
浄水施設耐震化事業	30,250	26,450	37,640	23,760	11,330	129,430
浄水施設バイパス構築事業	119,000	16,600	181,000	0	0	316,600
配水管移設事業	65,472	65,472	38,701	38,701	38,701	247,047
水源開発事業	4,900	7,000	19,000	19,000	19,000	68,900
飲供統合事業	206,063	189,057	0	0	0	395,120
浸水対策事業	0	19,000	4,000	75,200	4,000	102,200
萱瀬ダム長寿命化計画策定事業	5,056	5,056	5,056	5,056	5,056	25,280
消火栓整備事業	7,540	7,540	7,540	7,540	7,540	37,700
合計	1,205,386	976,605	918,616	820,800	719,398	4,640,805

(2) 財政計画

収益的収支

(単位：千円)

区分	年度	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)	令和3年度 (予算)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収益		2,202,827	2,254,933	2,238,420	2,187,847	2,286,270	2,281,786	2,276,147
営業収益		1,953,313	2,002,927	1,978,148	1,959,114	2,063,289	2,064,794	2,064,247
料金収入		1,924,475	1,990,360	1,961,878	1,944,982	2,049,157	2,050,662	2,050,115
一般会計負担金		1,426	1,400	2,469	1,426	1,426	1,426	1,426
その他		27,412	11,167	13,801	12,706	12,706	12,706	12,706
営業外収益		248,740	252,003	260,269	227,959	222,207	216,218	211,126
一般会計補助金		89,470	90,881	91,334	65,905	54,756	45,342	37,397
長期前受金戻入		145,626	148,807	156,594	148,479	153,876	157,301	160,154
その他		13,644	12,315	12,341	13,575	13,575	13,575	13,575
特別利益		774	3	3	774	774	774	774
費用		1,884,730	1,952,979	1,934,770	1,951,832	1,910,119	1,892,853	1,884,167
営業費用		1,680,459	1,726,969	1,737,990	1,793,333	1,767,500	1,765,971	1,772,691
職員給与費		176,187	183,880	177,022	178,909	180,287	181,677	183,076
経費		636,441	745,826	755,962	799,043	796,298	794,725	790,313
減価償却費		867,831	797,263	805,006	815,381	790,915	789,569	799,302
営業外費用		201,581	201,040	184,473	155,810	139,929	124,193	108,786
支払利息		199,066	190,905	174,026	154,882	139,001	123,265	107,858
その他		2,515	10,135	10,447	928	928	928	928
特別損失		2,690	24,970	12,307	2,690	2,690	2,690	2,690
当年度純利益（又は純損失）		318,097	301,954	303,650	236,015	376,151	388,933	391,980

資本的収支

区分	年度	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)	令和3年度 (予算)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入		556,558	1,146,160	1,215,858	760,382	669,013	579,773	494,180
企業債		343,900	842,700	973,200	537,133	459,308	369,360	287,759
一般会計負担金		5,276	11,540	8,540	5,276	5,276	5,276	5,276
一般会計補助金		111,242	111,182	115,866	119,123	121,130	121,838	117,846
工事負担金		47,604	123,449	69,772	50,372	34,821	34,821	34,821
その他		48,536	57,289	48,480	48,478	48,478	48,478	48,478
支出		1,443,163	2,277,713	2,136,537	1,862,108	1,801,641	1,700,761	1,573,932
建設改良費		609,586	1,433,522	1,258,107	976,605	918,616	820,800	719,398
うち職員給与費		30,310	30,310	32,076	30,310	30,310	30,310	30,310
企業債償還金		833,577	844,191	868,430	885,503	883,025	879,961	854,534
収入額が支出額に不足する額		886,605	1,131,553	920,679	1,101,726	1,132,628	1,120,988	1,079,752

補填財源残高	964,914	821,674	952,384	957,216	956,881	963,178	1,007,140
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

企業債残高	10,513,331	10,511,840	10,616,610	10,268,240	9,844,523	9,333,922	8,767,147
-------	------------	------------	------------	------------	-----------	-----------	-----------

※令和2年度は9月補正予算の数値